

"わかりやすい!"をモットーに  
神戸市政に関わる  
トピックをお伝えします!



令和4年2月24日、河南(かわなみ)は、自民党会派を代表し  
令和4年度当初予算に対して質疑をさせていただきました。

質疑内容が多岐にわたりますので、3部に分けて報告します。

# 自由民主党神戸市会議員団 市政報告

神戸市会議員

神戸市会  
総務財政委員長



2022年  
vol.36

# かわなみ ただかず 《中央区》

今回の  
報告

Vol.34  
Vol.35  
Vol.36

- 子供たちのケアと学びの配慮
- 公園の安全管理
- 民間委託と市直営施設の基準
- 代表電話業務と総合コールセンターの対応
- DXによる市民サービス向上について
- 都心三宮再整備について
- 県市協調における市街地再開発事業について

かわなみ



## 三宮再整備、どう進んでいるの？

各線三宮駅、市役所、区役所、東遊園地の周辺へ行くと、再整備工事が加速しているのを見かけますが  
市民への具体的な情報発信が足りていないように感じており、質疑しました。

かわなみ  
質疑

### 都心三宮再整備に関して 市民に対する情報発信の強化について

雲井通5丁目再開発事業は、令和4年度から解体工事がスタートし、いよいよ本格的に再整備が始まります。

再開発ビルには、中長距離バスターミナル、文化ホール、図書館に加え、上質なホテルやフラッグシッピングオフィス、商業施設などが入居するのですが、市民に注目され、理解が深まるための魅力を具体的に発信することが重要であります。

市民が再開発ビルの完成を待ち望むような情報発信を強化すべきと考えますが、ご見解をお伺いします。

かわなみ の  
視点

市民はまだ実感が湧かないと思いますので、出来ることからどんどん情報発信いただきたい。  
わかりやすく、そして皆が希望持てる  
ような三宮であるように、お示しをいただきたいと思います。

かわなみ  
質疑

### 都心三宮再整備に関して 従前資産の取り扱いについて

雲井通5丁目事業には、中央区役所や勤労会館などの従前資産が移転による補償の対象となります。

神戸市の従前資産については、都心三宮再整備全体の大局を見据えた有効な活用策を検討する必要があると考えますが  
ご見解をお伺いします。

参考 令和2年6月25日 河南（かわなみ）の質疑に対し、久元市長答弁

2050年度頃を完成目標と設定し、推計

全体事業費  
約7,440億円

◎公共が主体の事業が約1,080億円  
◎民間が主体の事業が約6,360億円

全体事業費に対する  
市の負担額  
約1,570億円

◎特に市の関わりが大きい本庁舎2号館の整備  
総事業費約460億円と見込み、市の負担額は約295億円  
◎雲井通5丁目再開発事業については、総事業費約1,000億円に対し  
市の負担額は、  
バスターミナルが約60億円、大ホールが約340億円、図書館が約20億円、  
市街地再開発事業の補助金と周辺道路の整備、合わせて約100億円と見込む。

かわなみ  
要望

従前資産の使途は、神戸の未来に投資されるべき！

### 久元市長からの答弁

情報発信は大変重要です。現在、雲井通5丁目再開発会社において、  
**地権者と権利交換に係る最終の調整を進めているところ。**  
合意が得られた後には、再開発ビルのフロア構成、外観  
イメージ、上質なホテルをはじめとする各用途の概要など  
を具体化した内容から、順次公表をしていきたい。

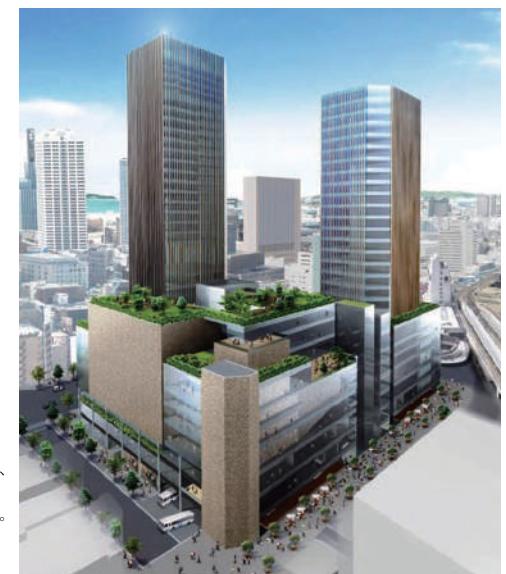
かわなみ  
MEMO

《雲井通5丁目地区の再整備》  
令和4年度 解体工事着手  
令和5年度 新築工事着手  
令和9年度頃 工事完了（予定）

都心三宮再整備については  
下記サイトで  
紹介されています

<https://kobevision.jp>

※画像はイメージ  
事業協力者が作成したもので、  
そのまま実現されると  
決まったものではありません。



かわなみ  
要望

JRターミナルビルの建て替えの早期実施と、  
またその内容の公表もJR西日本に  
強く働きかけることも併せて要望いたします。

### 久元市長からの答弁

雲井通5丁目再開発会社より提示されている評価額は？

合計 約156億円

◎中央区役所、勤労会館などの土地 約123億円  
◎建物部分で約33億円

都心三宮再整備全体の事業費用は？

国庫補助金の活用による費負担の軽減や、地方債の発行による負担の平準化を図る

参考 令和2年6月25日 河南（かわなみ）の質疑に対し、久元市長答弁

地方債の償還財源

都市整備等基金や、今後減少する新長田南再開発事業の財源を活用

上記見地から、この従前資産については、  
各年度の資金需要に合わせて、基金を適切に活用していきたい。

建物部分  
約33億円分

新たな三宮図書館 約22億円と、  
大ホールの一部の床、約11億円に権利変換することを予定

土地部分  
約123億円

補償金として現金で取得をし、都市整備等基金に積み立て、  
今後の都心三宮再整備などの財源として  
有効に活用することが適当であると考えている



## かわなみ 県市協調における市街地再開発事業について

令和3年12月、兵庫県より、市街地再開発事業に対する県費補助廃止の方針が表されました。神戸市の再開発事業にも大きく影響を及ぼす兵庫県との関わりについて質疑しました。



### かわなみ 質疑 → 県から市街地再開発に対する補助金について

兵庫県では斎藤知事の就任後、県行財政運営見直し案として、市街地再開発事業に対する県費による補助を廃止する旨の内容が公表されました。

我が会派としても、斎藤知事に廃止撤回を働きかけ、本年1月に公表された修正案では、補助のあり方について、『令和4年度を目指して検討する』旨の内容に修正されました。

県の玄関口である本市は、今後も再開発手法による再整備を検討している地区を複数抱えており、特に三宮周辺への投資を積極的に行なうことは、県の発展にもつながるものと考えます。

市からも県に『補助金の継続を積極的に働きかけていくべき』と考えますが、ご見解をお伺いします。



令和4年度予算説明書より  
(左) 都心・三宮の再整備  
(右) 三宮駅周辺のデッキイメージ

再整備でより暮らしやすい  
神戸の街になりますように!



### かわなみ 質疑 今後起こるであろう 再整備事業についての考えは?

#### かわなみの 視点

県の補助がなければ、神戸市がこの再整備の負担分を全部負担せねばならないことになると思います。

そのためには、県にもよく理解いただきたい、これまで通り、同じ船に乗っているような、同じ危機感を持って、しっかりと取り組んでいただきたいと思います。

仮に『兵庫県がこれまで通りの補助をしない』という、県の補助金廃止によって、これからの三宮、あるいは神戸市の再整備事業が後退するようなことがあってはならないと思います。

神戸市は、兵庫県の中の首都のようなものなので、この神戸市が良くなることは、兵庫県にとってプラスになると確信しています。兵庫県の斎藤知事にもよく理解していただけるように、重ねてよろしくお願い申し上げます。

#### かわなみ 要望

道路整備や街の美化、公園、交通機関など  
暮らしの中で気になるちょっと不便に思うこと、  
お住まいの地域のことでもぜひお聞かせ下さい。

発行:自由民主党神戸市会議員団 かわなみ市政報告vol.36 編集:2022年(令和4年)3月  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階 TEL.078-322-5846  
【かわなみ事務所】〒651-0095 神戸市中央区旭通2-3-5 TEL.078-806-8633 FAX.078-806-8653  
■contact@55kawanami.com ■http://www.55kawanami.com

### 久元市長からの答弁

令和3年12月16日 県政改革方針が公表される



#### 【県の補助を継続】

◎現在市内で施工中の3地区  
※神戸三宮雲井通5丁目地区  
※垂水中央東地区  
※北鈴蘭台駅前地区

#### ◎今後施行予定の

※神戸三宮雲井通6丁目地区

県

左記以外は  
令和4年度以降の  
新事業に関して  
県の補助金を廃止

令和3年12月24日 市長説明会で申し入れ

副市長から副知事に対し、都心エリアとその周辺における再開発は、広域的な波及効果が生み出される事業であって、本市が取り組む市街地再開発事業への補助を継続していただきたいと申し入れ。

令和4年1月18日 県政改革方針の修正案が示される



今後市内で国庫補助事業として採択される組合施行等の市街地再開発事業は、令和4年度を目指して『県費による補助のあり方の見直しを検討する』と示された。

市

これを受けて、令和4年2月3日に、本市都市局長から  
県まちづくり部長へ要望書を提出し、広域的な  
波及効果が見込まれる三宮再整備や、県市共通の課題認識でもある  
空き地・空き家店舗対策としての小規模開発の実施など、本市  
の取り組み状況について説明を行い、再開発事業等への  
補助の継続を強く要望。

これから県とともに補助のあり方を見直すことになるが、市としては三宮をはじめとする拠点整備が県全体の交流人口拡大に繋がり、県全体の発展に資するものと考えている。

検討の際には、県とも認識の共有を図っていくため、各地区の検討状況や具体的な情報を示しながら補助を継続していただけるよう、しっかり協議を進めていきたい。

### 久元市長からの答弁

やめる選択肢はないわけだが、『仮に廃止される』ということではなく、『この補助金の存続を、是非していただく』という考え方で臨んでいきたい。

兵庫県からは、再開発を見直す一方で、新たな空き家・空き店舗対策や、老朽マンションへの支援を打ち出すという考え方も示されており、理解できる部分もある。

県としっかり胸襟を開いて、よく協議し、『補助金を存続する』ということを前提に、新たな分野『空き家・空き地対策』や『老朽マンション対策への支援』(非常に大事な分野)を県市協調で実施できる部分はないのか、しっかり相談していきたい。

市

#### 編 集 後 記

今年7月の中央区役所の移転に伴い、雲井通5丁目地区の解体工事が始まり、いよいよ三宮の再整備が動き出します。その割にJR三宮ターミナルビルの建て替えの内容もまだ公表されておらず、更地のままでし、一体どうなるのだ?と気になっていらっしゃる方も多いと思います。公表できるものはどんどん公表するべきだと考え、質疑しました。

どうぞ皆様のお声・思いを河南(かわなみ)にお寄せください。

暮らしやすく、賑やかな三宮にしていきましょう!

～かわなみただかず～



市政に真面目に  
全力投球!

神戸市会議員  
自由民主党神戸市会議員団  
**かわなみ** ただかず  
《中央区》